

## 化学物質等安全データシート(MSDS)

## 1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等(商品名) ブルーフロン プライマーS  
 会社名 日本特殊塗料株式会社  
 住所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7  
 担当部門 九州工場技術課 TEL No. 0942-89-5661 FAX No. 0942-89-5411  
 担当者 杉 正史  
 作成者 矢野隆子  
 緊急連絡先 担当部門に同じ 作成・改定 2000年1月15日

## 2. 組成、成分情報

成分名		CAS No.	含有量(%)	備考
1	トリレンジイソシアネート	26471-62-5	1~3	PRTR1種
2	キシレン	1330-20-7	25~35	PRTR1種
3	エチルベンゼン	100-41-4	15~25	PRTR1種
4	酢酸エチル	141-78-6	1~5	

## 3. 危険有害性の要約

分類名称: 引火性液体 急性毒性物質 その他の有害性物質

危険有害性コメント ・燃えやすい液体である。

- ・蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。
- ・有機溶剤中毒を起こす恐れがある。
- ・人の健康に重大な影響を与える恐れがある物質を含有している。
- ・イソシアネートを含有するため蒸気・ミストを吸入すると健康障害を起こす恐れがある。
- ・皮膚障害を起こす恐れがある。
- ・発癌性の疑いのある物質を含有している。

## 4. 応急措置

4. 1 目に入った場合 ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗う。  
 ・出来るだけ速く医師の診断を受けること。
4. 2 皮膚に付着した場合 ・付着物を布にて素早く拭き取る。  
 ・大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とすこと。溶剤、シンナーは使用しないこと。  
 ・外観に変化がみられたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。
4. 3 吸入した場合 ・蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。  
 呼吸が困難に止まっている場合には人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。  
 直ちに医師の手当を受けること。
4. 4 飲み込んだ場合 ・誤って飲み込んだ場合には安静にし直ちに医師の診断を受けること。  
 ・嘔吐物は飲み込ませないこと。  
 ・医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

## 5. 火災時の措置

- 使用可能消火剤 ・炭酸ガス 泡 粉末 乾燥砂
- 消火方法 ・適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。  
 ・可燃性のものを周囲から素早く取り除く。  
 ・指定の消火剤を使用する。  
 ・高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。  
 ・消火活動は風上から行う。  
 ・水を消火に用いてはならない。

6. 漏出時の措置
- ・作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
  - ・漏出物は密閉できる容器に回収し安全な場所に移す。
  - ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸着させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。
  - ・付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。
  - ・着火した場合に備えて適切な消火器を準備する。
  - ・衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
  - ・付着物、廃棄物などは関連法規に基づいて処置する。
  - ・河川等へ排出され環境への影響を起ささないように注意する。

7. 取扱い 及び 保管上の注意

7. 1 取扱い上の注意
- ・換気の良い場所で取り扱う。
  - ・容器はその都度密栓する。
  - ・周囲で火気、スパーク、高温体の使用を禁止する。
  - ・静電気対策のため、装置等を接地し、電気機器類は防爆型を使用する。
  - ・工具は火花防止型のものを使用する。
  - ・作業中は帯電防止型の作業服、靴を使用する。
  - ・使用済ウエス、塗料カス、スプレーダスト等は廃棄するまで水に漬けておくこと。
  - ・密封された場所における作業には、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を付けて作業すること。
  - ・皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり目に入らぬよう適切な保護具を着用する。
  - ・取扱い後は手、顔等を良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。
  - ・指定された以外の材料と混合しないこと。
7. 2 保管上の注意
- ・日光の直射を避けること。
  - ・通風の良い所に保管すること。
  - ・火気、熱源から遠ざけて保管すること。

8. 暴露防止 及び 保護措置

8. 1 設備対策
- ・取扱い設備は防爆型を使用する。
  - ・排気装置を付け、蒸気が滞留しないようにする。
  - ・液体の輸送、汲み取り、攪拌等の装置は接地する。
  - ・取扱い場所の近くに高温、発火源、となるものが置けない設備にする。
  - ・屋内塗装の場合、自動塗装機を使用する等、作業者が直接暴露されない設備にするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるようにする。
  - ・タンク内部等の密閉場所で作業をする場合、底部まで十分に換気できる装置を取り付ける。
  - ・長時間取り扱う場合、給排気が十分にとれ暴露を受けない設備にする。
8. 2 保護具
- 目の保護
- ・保護メガネを着用する。
- 皮膚の保護
- ・有機溶剤が浸透しない手袋を着用する。
- 呼吸系の保護
- ・有機ガス用防毒マスクを着用する。
  - ・密閉された場所では送気マスクを着用する。
- その他の保護具
- ・静電塗装を行う場合は通電靴を着用する。

9. 物理的 及び 化学的性質

状態(20℃) : 液体	色相 : 淡黄色透明	臭気 : 有機溶剤臭
沸点 : 138~144℃	蒸気圧 : 1333 Pa (32℃)	
密度 : 1.00~1.05g/cm <sup>3</sup>	pH : 該当せず	
引火点 : 24.0℃	発火点 : 529℃	
爆発限界 : (下限) 1.1% (上限) 7.0%		

## 10. 安定性及び反応性

10. 1 反応性 条件(温度・光等) ・標準的な条件では反応しない。
10. 2 接触により危険性のある物質 ・情報を有していない。
10. 3 燃焼などによる有害性ガスの発生 ・大量に燃焼すると爆発の危険性がある。COなど。
10. 4 その他の反応性情報 ・通常の取扱い条件下では安定である。

## 11. 有害性情報

## 11. 1 組成物質有害性及び暴露濃度基準

物質名	管理濃度	ACGIH (TLV)	IARCクラス	その他の有害性
トリレンジイソシアネート	0.005ppm	0.005ppm	2B	LD <sub>50</sub> =4130mg/kg (経口・ラット)
キシレン	100ppm	100ppm	—	LD <sub>50</sub> =4300mg/kg (経口・ラット)
エチルベンゼン	—	100ppm	—	LD <sub>50</sub> =3500mg/kg (経口・ラット)
酢酸エチル	400ppm	400ppm	—	LD <sub>50</sub> =5620mg/kg (経口・ラット)

11. 2 製品に関する有害性情報 製品としての安全性試験は行っていない。

12. 環境影響情報 ・漏洩、廃棄の際には環境に影響を与える恐れがあるので取扱いに注意する。  
特に、製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

## 13. 廃棄上の注意

- ・廃塗料、容器の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物業者と委託契約して処理すること。
- ・容器、機械装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
- ・廃水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び関係する法規に従って処理を行うか、業者に委託すること。
- ・廃塗料などを焼却処理する場合、珪藻土等に吸着させて、開放型の焼却炉で少量づつ焼却する。

## 14. 輸送上の注意

- 共通 ・取扱い及び保管上の注意の項に従うこと。容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。
- 陸上輸送 ・消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合はそれぞれの該当法規に定められた運送方法に従う。
- 海上輸送 ・船舶安全法に定めるところに従うこと。
- 航空輸送 ・航空法に定めるところに従うこと。
- 国連番号 ・1263

15. 適用法令 ・労働安全衛生法 危険物：引火性のもの 有機則：第2種有機溶剤 特化則(第2類物質)  
MSDS 対象物質
- ・消防法 危険物第4類第2石油類(非水溶性液体 危険等級II)
- ・PRTTR法 第1種指定物質
- ・船舶安全法 中引火点引火性液体

## 16. その他の情報

- 主な引用文献 ・「MSDS 用物質データベース(塗料用)」 (社)日本塗料工業会
- ・「MSDS 作成ガイドブック(塗料用)」 (社)日本塗料工業会
- ・「ザックス 有害物質データブック」 丸善
- ・原材料メーカーMSDS

- 注 意 ・このMSDSは、現時点で入手した資料に基づいて作成しております。当該製品の危険・有害性に関する情報及び評価は原材料の情報から推定したものであり、必ずしも十分なものではありません。取扱いには十分ご注意ください。
- ・このMSDSは新しい知見により予告なく改定することがあります。

## 製品組成表 (PRTR調査用)

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品の名称 プルーフロンプライマーS  
 会社名 日本特殊塗料株式会社  
 住所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7  
 担当部門 九州工場技術課 作成者 八須 誠  
 電話番号 0942-89-5661 FAX番号 0942-89-5411  
 作成・改定日 2001年5月12日作成

## 2. 組成、成分情報

化学物質名及び元素名	含有量 (%)	指定物質及び物質番号
トリレンジイソシアネート	2.0	1種指定 338番
キシレン	3.0	1種指定 63番
エチルベンゼン	2.0	1種指定 40番

該当MSDS 製品名 プルーフロンプライマーS  
 備考
 

- ・含有量は規格値ではありません。製品の性質上、多少変動する場合があります。
- ・このPRTR調査表は現時点で入手した資料に基づいて作成しております。
- ・このPRTR調査表は法令の改正、及び新しい知見により予告なく改定することがあります。